

令和〇〇年度 個別の教育支援計画
〔個別の指導計画〕

令和〇〇年4月25日記入

ふりがな 氏名		〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇 〇〇		性別	〇	学級	1年〇組	記入者名 (所属)	〇〇 〇〇 (担任)	
診断名等		診断名：知的障害、自閉症 〇〇年〇〇月〇〇日診断 医療機関名：〇〇病院					服薬	有 (無) 〇〇〇〇〇〇		
検査結果等		検査名	遠城寺式・乳幼児分析的発達検査							
		検査結果	移動運動0.0～0.0		手の運動0.0～0.0		基本的習慣0.0～0.0			
			対人関係0.0～0.0		発語0.0～0.0		言語理解0.0～0.0			
		実施期日	〇〇年〇〇月〇〇日							
		実施機関	〇〇市教育センター							
障害者 手帳	身体	有 (無)	級		(年 月 日 交付)					
		障害程度								
	療育	(有) 無	A 1	(A 2)	B 1	B 2	(〇〇年〇〇月〇〇日 (交付)・再判定)			
	精神	有 (無)	級		(年 月 日 交付)					
家庭状況		<ul style="list-style-type: none"> ・父、母、本人、弟（年少児）、祖父の5人家族。 ・休日は、子ども向け番組の「〇〇」を視聴することを好む。 								
本人及び保護者の願い		<p>[本人]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車が好きなので、ミニカーを使った活動がしたい。 ・テレビ番組の「〇〇体操」がしたい。 <p>[保護者]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りの人と、簡単なやりとりができるようになってほしい。 								
健康上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> ・てんかん発作による転倒の危険があるので、移動時はヘッドギアを着用する。 								
生活の様子	学習面	うまくいっている状況				つまづいている中でもうまくいっている状況				
	生活面	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活における簡単な声かけを理解することができる。 ・リンゴの模型を見て、リンゴの絵カードを選ぶなど、具体物と同じ絵カードが分かる。 ・工作が好きで、粘土で丸や四角を作ることができる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせの場面では、離席してしまうことが多いが、絵本の内容をペープサートや身振りで伝えることで、関心を持って聞くことができる。 				
		<ul style="list-style-type: none"> ・服の前後を間違えることがあるが、自分で衣服の着脱ができる。 ・排尿は自分でできるが、排便はオムツを使用している。 ・手遊びなど、やりたいことがあるときは、自ら担任に近づくことができる。 ・呼名に対し、「はい」と返事ができるようになってきた。 				<ul style="list-style-type: none"> ・食事は偏食があるが、牛乳と白米は好きである。無理に食べさせず、本児の意思を確認することで、落ち着いて食べることができる。 ・初めての活動や場所が苦手だが、事前に写真などを見せ、見通しが持てるようにすることで、落ち着いて参加できる。 ・集団の中では、不安で動けなくなることがあるが、担任がそばにいると参加することができる。 				

(年 間)

目 標	・担任や学級の友達へ自らの思いを伝えようとするができる。
評 価	

(1 学期)

教科等	指導目標	指導の手立て	評価
生活	・担任や友達と同じ場所で遊ぶことができる。	・友達が遊んでいる様子を見ている時間も、参加の一部と捉え待つ。本児のやりたいというしぐさが出たときを見逃さず、一緒にやる？と提案する。	
国語	・絵本の読み聞かせに関心を持つ。	・車の絵本の読み聞かせを行う際、本児に車のペーパーサートを持って走る役をお願いするなどし、車の絵本の話を楽しむを味わう。	
算数	・同じ絵カードと絵カードを選ぶことができる。	・透明シートに描いた絵と、正解の絵カードをぴったり重ねることで、正解が分かるようにする。	
音楽	・音楽を聞いて、体を動かすことができる。	・大好きな手遊びやバスの歌に合わせて、担任と一緒に体を動かすことができる。	
図画工作	・粘土を使って簡単な形を作ることができる。	・粘土の感触を味わいながら、円や四角の形にし、好きな車を作ることができる。	
体育	・担任と一緒に走ることができる。	・道路や信号、横断歩道などの環境を作り、その中を車のまねをして、担任と走ることができる。	
特別活動	・担任と一緒に運動会に参加できる。	・本児の好きなテレビ番組の「〇〇体操」を取り入れ、担任と集団での活動に参加できるようにする。	
自立活動	・担任に視線を向け、思いを伝えようとする。	・本児が「あか」と言ったら、担任が消防車のミニカーを渡すなど、本児の好きなミニカーを使って、伝えようとする意欲を育てる。	

合理的配慮	教育内容・方法	・本児の好きな車を学習に取り入れ、主体的に取り組めるようにする。 ・初めての活動や場所を経験する際には、事前に写真カードを使い、見通しが持てるように話をする。
	支援体制	・てんかん発作が起きたときの対応を共通理解しておく。
	施設・設備	・特になし

記載内容について承諾しました。

令和〇〇年5月10日 保護者名 (〇〇 〇〇)